

# 令和6年度 神山児童館だより 1月号

今年も残りあとわずか。一年の早さを感じる時期です。来館者は集会室で将棋やオセロ、トランプなどで遊んでいます。また遊技室ではバスケット、バドミントン、卓球がさかんです。スマホゲームも悪いとはいませんが、どちらかといえば個の遊びになりがちです。その点、スポーツやボードゲームは人と関わりながら遊べます。ぜひ、たくさん活用して下さい。

児童館は12月からクリスマスモードに入ります。館内の壁面かざりや窓かざりなど、子どもたちだけでなく、地域の方や母親クラブのメンバーにも参加していただき、12月21日のクリスマス会に向けて気分を盛りあげていきたいと思ひます。クリスマス会では、ダンスやウクレシの発表の他、サンタさんからプレゼントもあります。楽しみにして置いて下さいね。

1月の行事予定		
1	水	休館日(元旦)
2	木	休館日(年始休日)
3	金	休館日(年始休日)
4	土	冬休み書き初め教室(10:00~12:00) 中高生タイム
5	日	休館日
6	月	お正月タイム(~1/10) 職員会議(13:00~)
7	火	冬休み工作教室(10:30~11:30)
8	水	
9	木	
10	金	
11	土	四者合同もちつき大会(10:30~13:00) 中高生タイム
12	日	休館日
13	月	休館日(成人の日)
14	火	
15	水	
16	木	経営会議(9:30~)
17	金	遊びの広場⑨「ゆきあそび」(10:30~11:30)
18	土	中高生タイム
19	日	休館日
20	月	親子スポーツ教室④「雪遊び」(10:30~11:30)
21	火	
22	水	卓球教室⑦(14:45~15:45)
23	木	各館交流(神山児童館)
24	金	
25	土	ほっとたいむ⑤(10:00~11:30) 中高生タイム
26	日	休館日
27	月	節分タイム(~1/31)
28	火	
29	水	避難訓練②
30	木	
31	金	

## 2月の主な行事予定

- 1日(土) 節分豆まき会
  - 7日(金) 午前休館(研修のため)
  - 14日(金) 遊びの広場⑩
  - 19日(水) 卓球教室⑧
  - 26日(水) 空手教室④
- 【注】中高生タイムは17:00~18:00

## 今月の「お話の会」

「お話の会」の予定は、配布物や館内掲示でご確認下さい。

## 1月の「遊びの広場」



1月の遊びの広場は「ゆきあそび」です。児童館のよこに雪山をつくりますので、そり

すべりやゆきだるまづくり、ゆきがっせんなどをたのしみましょう。外あそびですので、寒さ対策はもちろん、けっこう汗もかきますので、タオル、下着のきかえ、お水などをよういしておくといいですね。

## 今月のおすすめ図書2冊

### 『西の魔女が死んだ』(中~高校生向け)

中学へ進んだ後、学校へ足が向かなくなった「まい」は、西の魔女であるおばあちゃんと暮らすことになった。まいは、魔女になる練習をする。大切なのは「何でも自分で決める」ということだ。

私たちがしあわせに生きるためのヒントをあたえてくれる、心にひびく一冊。



### 『おひさまパン』(幼児~小低学年向け)

ふぶきがつづき、こおりついた街で、どうぶつたちは春をまっています。そんなとき、パンやさんが「おひさまパンをやきましょう」と、粉、バター、さとう、たまごでパンを作りはじめます。やがていいにおいのパンがやきあがると、みんなは「パン屋さんがおひさまを作っちゃった！」と大よろこび。春がくるのをま心待ちにしながら、みんなでなかよくおひさまパンをいただきました。



※ 上の2冊は児童館の図書室に展示しています。

学校法人野又学園函館市神山児童館

T 041-0831 函館市神山 241-70 Tel/Fax (0138-56-1116) ホームページアドレス <http://nomata-jidoukan.jp/kamiyama/>

## 四者合同もちつき大会 ～ 伝統的なお正月行事に参加しませんか？

コロナのえいきょうで中止していた「地域もちつき大会」を去年から再開していますが、今回は1月11日(土)、二つの町会や学童施設と合同でもちつき大会をおこなうことにしました。

最近では昔ながらのもちつきをする家庭が少なくなりましたが、世界でも珍しい「もちつき」という行事をみんなで楽しみながら、これからも続けていければと思います。「もちつき」の始まりは古く、縄文時代のおわりころ、今から2千年以上も前から行われたと言われていいます。平安時代には宮中や貴族の行事などでお供え物、お祝いの料理とされるようになり、室町から江戸時代にかけては、武士や町民にも広がっていきました。「えんぎがよい」といわれる「もちつき」の日は、とくべつな日(ハレの日)であり、その道具である「臼(うす)」と「杵(きね)」はその家がますます栄えるためのシンボルとして大切にされてきました。

昭和のころは一年のおわりに家族や親類が集まってもちつきをするならわしがありました。お米をむして、ついて、丸めて…これらをみんなで行うことで、きずなも深まりましたが、今ではあまり見られなくなりました。

四者合同でもちつきを行うことで、子どもたち、地域の方々、母親クラブなどが協力し合い、大きな和をつくることのできる良い機会になると思います。たくさんのご参加をおまちしています。



### やってみませんか、頭の体操

★挑戦しよう～少しむずかしい、かんじクイズ

(1) 部品をあわせて、漢字1文字をつくろう

①立、木、見=? ②耳、皿、十、心=?

(2) □に漢字を入れて2字熟語を2つ作ろう

学 → □ → 庭

(答)

(1) ① 親 ② 聴

(2) 校(学校、校庭)



### 冬休みかきぞめ教室 開催

1月4日(土)、冬休みかきぞめ教室をおこないました。ふだん、文字を書くことが少なくなってきました。まして、「ふで」と「すみ」で文字を書くことなど、学校の授業以外ではなかなかありません。

児童館では冬休みを利用して「かきぞめ教室」をおこないます。かきぞめで心をあらたに一年のスタートを切りませんか？ たくさんのご参加をお待ちしています。



## お正月ってなあに？ おせち料理やお年玉の意味は？

お正月におこなう行事などは、ほとんどが神さまをおむかえするためのものです。しめかざり、かがみもちなどがそうですね。おせち料理にも、ちゃんとした意味があります。もともとのおせちは4つの季節がきりかわるときに食べたものですが、今ではお正月に、家族の健康をねがって食べるようになりました。お年玉も、もともとは神さまに供えたおもちを家族にくばったことがはじまりです。ただ「お金をもらう」のではなく、「たいせつなお金」＝「子を思う親の心」をうけとるといって、感謝の心を持ちたいものです。

時代とともにお正月のすごし方も変化してきていますが、それぞれのご家庭のやり方で新しい年をむかえたことをよろこび合い、気持ちを新たにしたいですね。

